

■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和5年8月21日（月）19：00～

場所：Web 会議

出席者：吉満・藤田・福永・西・柳田・黒木・住吉・坂下・日高・永山・小澤・田中・深見・安藤・峯戸松

欠席者：

報告

報告事項1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：年会費納入状況について

内容：総会員数1200名中888名（74%）納入済み

年会費未納入の方へ督促状を発送してもよろしいでしょうか。

2年未納の方は12月末で強制退会になります。

報告事項2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：退会者について（1名）

内容：下野安佳理（汗）アカリ みなと病院 研修会に参加できないため

報告事項3

提出者：吉満孝二

士会内での立場：会長

報告：鹿児島県「健康かごしま21」の取組について

内容：医師会、歯科医師会、栄養士会、薬剤師会、看護協会、等々で取り組んでいる標記事業について、POSも参画したい。

報告事項4

提出者：黒木

士会内での立場：教育部理事

報告：第2回 現職者共通研修 報告

内容：8/20開催 オンライン

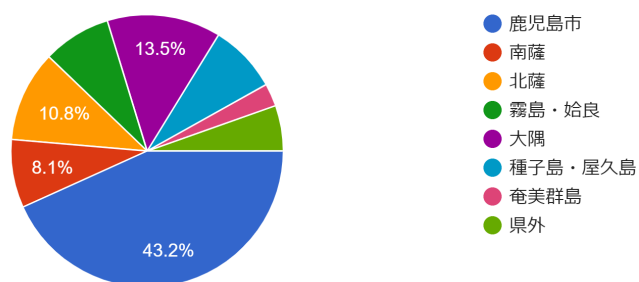
「職業倫理」 植村健一氏 25名

「事例検討と事例報告」 持永博幸氏 35名

研修会参加者に対面研修に関するアンケートを実施

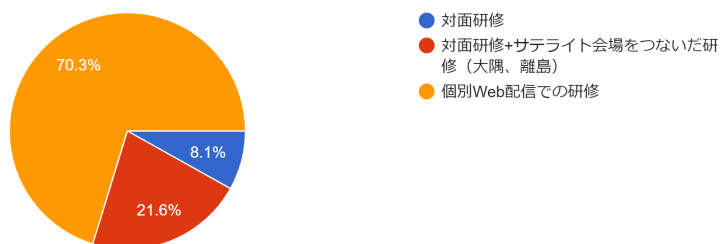
どちらに在住ですか？

37件の回答



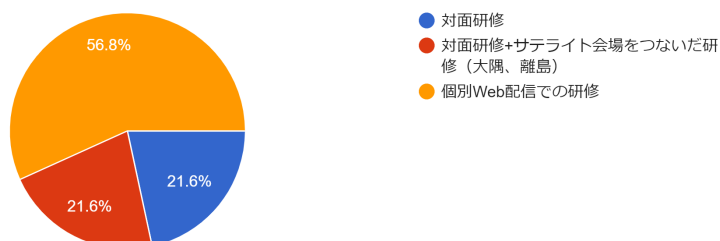
1. 座学の研修会はどのような形式で参加を希望しますか？

37件の回答



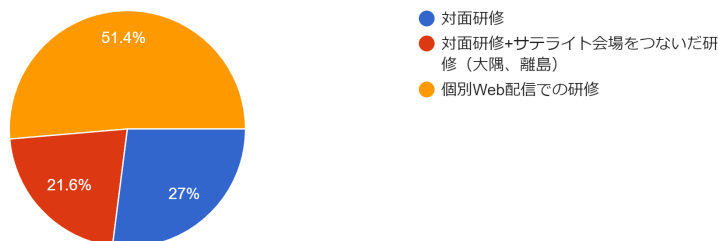
2. 事例検討会へ参加するにあたりどのような形式で参加を希望しますか？

37件の回答



3. 演習を含む研修会へ参加するにあたりどのような形式で参加を希望しますか？

37件の回答



対面研修を望む声は座学では1/4程度、事例検討会やMTDLP基礎研修などの演習を含む研修は1/2程度であった

対面研修を望む人は「対面の方が講義の理解が深められる」「グループワークは対面であるほうが意見がしやすい」などの意見あり

個別web配信を望む人は「移動が大変」「家庭の事情(育児など)もあり自宅で受けられるほうが良い」などの意見あり

- ・母数が少ないのと、現職者共通研修受講者は新人対象である研修であるため偏りはあるかも
- ・県の会員の声を反映するために、アンケートの対象を更に広げてはどうか

報告事項6

提出者：西

士会内での立場：副会長

報告：特設委員会活動に関して

内容：新規事業として、ワークライフバランス委員会に関しては、9月21日木曜日19時に研修会を予定しております。講師は、鹿児島市のワークライフバランス事業から講師派遣していただきます。

現在メンバー等はありませんが、今回の研修時にもメンバー募集を行い今後委員長として活動を発展していける人材を探したいと考えております。

報告事項7

提出者：坂下

士会内での立場：メディア事業部

報告：①霧島市健康福祉まつり 2月4日開催予定

9月メディア事業部にて展示・出展内容の検討を予定
ホームページ修正検討依頼

②サイバーウェーブへ契約内容(料金体系も含)の提示
見積もりの比較検討(CMS管理、ドメイン・メール利用)

③技術局 県士会 D B について事務局末永さんとミーティング、研修会管理部局担当者からのヒアリングを予定
しています。

報告事項8

提出者：永山

士会内での立場：渉外部理事

報告：地域事業支援会議

内容：日本OT協会地域社会振興部地域事業支援課地域包括ケア推進班主催の地域事業支援会議に6月23日に参加。詳細の報告と合わせて当協会でもどのように動いていくべきか検討したいので、議題として後述とさせていただきます。

報告事項9

提出者：柳田

士会内での立場：学術部担当

内容：学術部報告

I. 県学会

1. 第33回鹿児島県作業療法学会

- ・第33回県学会学会長を検討中
- ・開催時期は令和6年秋を予定

第34回鹿児島県作業療法学会も同時に進行中

来月の理事会で審議予定

II. 学術誌：Vol.30：令和6年3月の発行に向けて準備中

1. 新規投稿数：0件、現在：査読中1件

九州学会にエントリーした演者へ論文投稿の打診を行う

2. 特集：(案)「学会運営の報告」のテーマで進める

→種子島で開催した県学会、九州作業療法学会の運営や当日の状況についてを記事にする

内容：・学会を運営すること（難しさや参加する面白さなど参加者の裏側で起こっていること）

・学会とは、意義・コンセプト（運営すること、参加・発表することで何が得られるのか、

メリット、良さ) など

Ⅲ. 研究支援事業：

1. 研究法研修会：1～3年目を対象に演習を取り入れた内容で企画する

1) 第1回研究法研修会

タイトル：シングルケースのまとめ方

開催日時：令和5年8月10日（木）19：30～21：00

場 所：個別 web 受講

講 師：茅ヶ崎中央病院 リハビリテーション科 黒澤 駿 氏

内 容：作業療法の思考過程であるクリニカルリーズニングを学び、グループワークでは事例検討ツールである CROT-II を用いて思考の流れを可視化しながら事例検討を作成する方法を学んでいきます。

①クリニカルリーズニングの思考過程についての説明②事例検討ツールにあたる CROT-II を用いたグループワーク

受講費：受講費 4,000 円、ただし県協会会員は無料

参加者：18 名（申し込み 21 名）

アンケート内容：クリニカルリーズニングという言葉を知ること自体が初めての参加者も多く「事例へのアプローチを順序だてて考えるのに有効なツールである」、「症例をまとめる際に自分にも相手にも分かりやすくまとめることのできるツールである」などの意見がありました。

一方、「使いこなせず難しかった」などの意見がありました。

2) 第2回研究法研修会予定

タイトル：研究テーマを見つけてみよう ～エビデンス構築・効果拡大をもとめ～

日 時：令和5年10月22日（日）9時30分～11時30分

場 所：対面と web のハイブリッド形式：対面 鹿児島医療技術専門学校

講 師：藤田 賢太郎 氏（鹿児島医療技術専門学校作業療法学科）

・第3回目：12月予定。文献検索・研究デザイン。研究デザインをメインに。

・第4回目：2月予定。統計。チャート方式を使用してどの統計を使うか演習。その後統計ソフトの使用を行う。

2. 研究相談会：今年度の案内を広報する

3. 課題研究助成制度：

1) 令和4年度

研究助成承認：加治木温泉病院 藤本皓也氏

テーマ：中枢神経系疾患を伴う対象者に対し、手指屈曲伸展反復運動時の同時性収縮の評価方法の検討

期間：令和4年6月～令和6年5月まで 制度を実施中
進行中、著変なし

2) 令和5年度の募集をかけている

令和5年3月に応募が1件あり。書類不備のため必要書類をそろえて再応募を依頼中
→その後応募なし

IV. 学術部コンテンツ

8/5に開催された「認知症OTネットワークチームの研修会動画」をアップする予定

報告事項10

提出者：日高

司会内での立場：パラeスポーツチーム

報告：新設部局活動に関して

内容：メンバーのteams参加がスムーズに進んでいない。現在対応中。今月キックオフ会議予定

議案

議案1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：新入会員について（8名）

福留雄也(フクドメ ユウヤ) 中江病院 96030

上村美晴(カミムラ ミハル) うすき整形外科内科病院

郡山悠起(コホリヤマ ユキ) 加治木温泉病院 再入会

山田琉奈(ヤマダ ルナ) 種子島医療センター

家村美穂(イムラ ミホ) 自宅会員

新村美沙(シンムラ ミサ) 指宿さがら病院

中内瑞希(ナカウチ ミズキ) 指宿さがら病院

鶴園勇真(ツルギノ ユウマ) 指宿さがら病院

決議事項：承認。

議案2

提出者：田中有貴

士会内での立場：財務部理事

議案：会議費規定について（別紙参照）

以下の文言を追加を検討

- ・研修会において運営スタッフが講師を務めた場合、会議費は講師を務めた時間を除いた運営スタッフとしての活動時間で計上する。
- ・会議費の支給は、会議または研修会運営に参加した時間に限り、会場までの移動時間は含まない。

決議事項：会議費規定への上記内容の追加が承認。

会議費規定は、Teams の以下の場所に保存。

【事務局チーム⇒一般チャンネル⇒ファイル⇒定款・細則⇒会計関係⇒規定】

議案 3

提出者：田中有貴

士会内での立場：財務部理事

議案：会計説明会について

- ①各部局の理事、会計担当の方々を対象とした会計説明会を平日 19 時頃の開催で計画している。
- ②各部局の会計担当者を Teams の事務局チームに招待したい。

決議事項：現時点で事務局チームに理事が不在のため、田中が各理事を招待し、各部局の理事が会計担当者を招待する。9/1 以降の平日 19 時開催で日程調整を行う。

議案 4

提出者：小澤孝典

士会内での立場：総務部理事

議案：今年度の臨床実習指導者講習会における Zoom の同時接続数についての確認

昨年度、参加者に世話人を加えて 100 名を超えてしまい、当日接続できないトラブルがあった。

今回、参加者だけで 100 名、世話人を加えると 120 名以上は同時接続することが想定される。

決議事項：県 OT 協会のアカウントは 2 つとも上限 100。

講習会については鹿大のアカウントを借りる予定（吉満会長が上限を確認予定）

議案 5

提出者：西

士会内での立場：副会長

議案：各部の部員募集に関して

決議事項：

未記入部 ⇒ 教育部・MTDLP・学術部・成人発達チーム・地域人材活用委員会・技術チーム

メディア事業部・総務部・介護ロボット研究班・倫理委員会・組織人材強化委員会

記入済み ⇒ 認知症 OT ネットワーク・発達支援 K-OT チーム・生活支援技術チーム・

パラ e スポーツ・自動車運転再開 OT 検討委員会・ワークライフバランス委員会

9月4日(月)からの運用を開始で決定

募集なしの部門はご連絡ください。

※活動のアピールにもなりますので、すべての部の紹介のスライドは掲載します。

議案 6

提出者： 永山

士会内での立場： 渉外部理事

議案： 地域事業支援会議に係る鹿児島県 OT 協会の取り組みについて

日本 OT 協会としては、地域包括ケアシステム構築における OT の参入について、「各市町村に担当 OT

を」とした趣旨の動きを提示されている。地域人材活用委員会としては、広域リハセンターの OT を巻き込み、各地域の OT の横のつながりを作っていく方向で動きたいと考えている。まず、ここについて理事会として承認いただきたいが、如何か。

決議事項：

議案 7

提出者：

士会内での立場：

議案：

決議事項：

運営部

講師登録制度の構築

人材の発掘、メニューの整理

【その他】

次回会議：